

山行報告書

京都田辺山友会

報告者 藤村

山 名	愛宕山		山行名	新春愛宕山登山		
ルート	JR 保津峡駅→水尾の里→水尾分かれ→愛宕山神社→水尾の里→JR 保津峡駅					
山行日	令和 8 年 1 月 3 日		天 候	晴れ		
参加者	CL：藤村 SL：伊藤 森本 中田 田中(み) 魚谷 上野(眞) 上野(克) 北條 新井 10 名					
			コースタイム			
			地 名	時:分	愛宕神社着	12:36
			保津峡駅発	9:03	愛宕神社発	13:40
			水尾の里着	9:58	水尾分かれ着	14:05
			水尾分かれ着	12:05	保津峡駅着	16:40

毎年の恒例の新春登山ですが、新鮮味がなく今年は何名の方に参加していただくか心配していましたが、この山行の趣旨を理解していただく方が 10 名もおられ安心しました。NHK の大雪予報に反して頂上は 10 cm 程度の積雪で雪山を少し感じる程度でした。到着後直ぐに神社で昨年の無事故を感謝しそして今年 1 年間の安全登山を祈願しました。毎年同じ風景と出会い、毎回善哉を作り、ほぼ同じメンバーで今年も無事登れたことに感謝しました。時々吹雪が舞うかと思うとしばらくすると日が差す変わりやすい天候でした。アイゼン装着しての登り・石段歩きと足が疲れる山行でしたが、初めての方も慎重に歩行され全員怪我もなく無事に下山できました。

私が入会したときから続いているこの行事を、絶やすことなく来年も実施したいと思います。

ヒヤリハット なし





感想文

昨年は愛宕神社の夏越や大晦日の大祓にお札を納めたこともあり、お礼参りを兼ねて参加しました。当日は気温もかなり下がり保津峡駅を降り立つと一面銀世界です。以前よりアイゼン練習の為、厳冬時期の登山を見計らっていましたが、ようやく念願が叶いました。

水尾の里の柚子、寒風吹きすさぶ中屹立する黒門等、愛宕山を登るのはしんどくて嫌ですが、風景は大好きです。やはり冬の京都の山は雪が似合います。

吹雪の中、CL、SL さんが善哉を振る舞って下さり心身共に温まりました。心より感謝致します。さて、今年はこれを皮切りにどんな山行風景に出会うのでしょうか…ワクワクします。 上野(克)

昨年の体験登山に参加して以来、今回初めて山友会の皆さんとご一緒することができました。駅を降りた瞬間から一面の雪景色が広がり、思わず心が躍りました。寒さはありませんでしたが、雪をまとった木々がとても美しく、歩いているだけで感動しました。

愛宕山は子どもの頃に訪れたことがあるはずなのですが、ほとんど記憶がなく、今回が新鮮な登山となりました。お正月に参拝もでき、清々しい気持ちで一年をスタートできたことを嬉しく思います。

新井